

2023年度 船舶関係諸基準に関する調査研究事業に係るIMOへの提案文書一覧

番号	プロジェクト名等	提案先	提案時期	表題	文書番号	提案の概要	IMOでの審議結果
1	IMO GHG削減戦略への対応に関する調査研究	ISWG-GHG 15	2023年5月	Revision of the Initial Strategy on reduction of GHG emissions from ships	ISWG-GHG 15/2/1	GHG排出削減目標として以下を提案する文書。 □2050年のGHGゼロ排出 □2040年のGHG排出50%削減（2008年比） □2030年のゼロエミ燃料利用目標5%（炭素強度に関する目標は現行を維持）	MEPC80において採択されたGHG排出削減戦略に概ね反映された。
2		ISWG-GHG 15	2023年5月	Further proposal on the feebate mechanism	ISWG-GHG 15/3	日本が提案するfeebate制度（船舶への課金及びゼロエミ船への還付等）についてケーススタディを踏まえ、その効果を定量的に説明する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
3		MEPC 80	2023年4月	Final report of the Correspondence Group on Marine Fuel Life Cycle GHG Analysis	MEPC 80/7/4	LCA コレスポンデンスグループ(CG)の最終報告書。CGの議論を反映したLCAガイドライン案の採択を要請する文書。	修辞上の修正を加えた上でガイドライン案が採択された。
4		MEPC 80	2023年4月	The use of onboard carbon capture systems within IMO's regulatory framework	MEPC 80/7/7	船上炭素回収(OCC)について規制枠組の予備的な検討を行い、委員会に対して、OCCに関する作業の開始を提案する文書。	MEPC81において審議され、作業範囲検討のベース文書として位置づけられた。
5		ISWG-GHG 16	2024年1月	Advantages of a global maritime GHG pricing mechanism covering all GHG emissions as part of a basket of measures	ISWG-GHG 16/2/9	GHG価格メカニズムをどうやって公平に実施するかについて提案する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
6		ISWG-GHG 16	2024年1月	Further proposal on the feebate mechanism	ISWG-GHG 16/2/12	日本が提案するfeebate制度についてケーススタディを踏まえ、その効果を定量的に説明する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
7		MEPC 81	2024年1月	Consequential modifications to the SEEMP and related Guidelines following the amendments to MARPOL Annex VI on the IMO ship fuel oil consumption Data Collection System (DCS)	MEPC 81/6/14	MEPC80で承認されたDCS改正に伴い必要となる各燃料消費システムの消費量算定のためのSEEMPガイドラインの改正を提案する文書。	修辞上の修正を加えた上で改正案が承認された。
8		MEPC 81	2024年1月	Report of the Correspondence Group on the Further Development of the LCA Framework	MEPC 81/7/4	CGによって作成されたLCAガイドラインの改正案の採択を提案する文書。	改正案が採択された。
9	海洋水質・生態系保護基準整備に関する調査研究	MEPC 80	2023年5月	Comments on document MEPC 80/4/4 in relation to strengthening type approval (TA) standards and the testing process for TA	MEPC 80/4/19	型式承認試験の強化のための型式承認基準（BWMS Code）の改正の必要性を十分に検討すべきであること、BWMS Codeを改正することになった場合でも、各BWMSの処理方式・変更内容に応じた必要な試験を提案する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
10		MEPC 80	2023年5月	Technical comments on document MEPC 80/5/5 on the discharge of discharge water from EGCS	MEPC 80/5/6	EGCSからの排水に含まれる汚染物質が海洋環境等に深刻な影響を与える旨を、科学的根拠を添えて示したECの提案文書（MEPC80/5/5）に対し、技術的なコメントを行う文書。	PPR11において検討されることとなった。
11		MEPC 80	2023年5月	Legal comments on document MEPC 80/5/5 on the discharge of discharge water from EGCS	MEPC 80/5/7	EGCSからの排水の規制に係るMARPOL条約附属書VI改正案を示したECの提案文書（MEPC80/5/5）に対し、法的なコメントを行う文書。	PPR11において検討されることとなった。
12		PPR 11	2023年12月	Comments on document PPR 11/12	PPR 11/12/3	処理済み汚水の基準を現存船に適用すべきではないこと、また、就航中の船舶については、処理済み汚水の基準を、一部の項目については許容範囲を広げるべきことを提案する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
13		PPR 11	2023年12月	Results of sampling and laboratory tests of treated sewage	PPR 11/INF.13	我が国で実施した4隻の就航中船舶における処理済み汚水の水質試験結果を報告する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
14		MEPC 81	2024年1月	Proposal on guidance for the temporary storage of treated sewage and/or grey water in ballast water tanks	MEPC 81/4/6	処理済み汚水（TS）やグレーウォーター（GW）をバラストタンクに一時貯留する際の取扱いに関するガイダンス案を提案する文書。	日本案をベースとしたガイダンス案が承認された。
15		MEPC 81	2024年1月	Comments on document MEPC 81/4/4	MEPC 81/4/8	BWMSが正常に機能しない状況に関する情報提供を呼びかけるコメント文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
16		MEPC 81	2024年1月	Comments on document MEPC 81/4/2 about sampling and analysis of ballast water discharges at flag State survey and port State control	MEPC 81/4/9	旗国検査におけるバラスト水排水のサンプル分析の頻度及び方法を提案し、またバラスト水管理条約におけるPSCの枠組みを変更すべきでない旨を提案する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
17		MEPC 81	2024年1月	Comments on document MEPC 81/4/3 about a proposal for amendments to the Guidance for Administrations on the type approval process for ballast water management systems (BWM.2/Circ.43/Rev.1)	MEPC 81/4/10	「BWMSに対する変更に対し、主管庁が必要となる試験を決定する際に考慮すべき事項（BWMSの種類毎に想定される変更と必要な試験）」を検討する上での原則（各試験の目的を踏まえたもの）及び留意すべき内容を提案する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
18		水中騒音対策検討に関する調査研究	SDC 10	2023年11月	Comments on document SDC 10/5 about the establishment of methods to measure and estimate URN	SDC 10/5/3	水中削減量の評価方法として、船舶設計データと船上で管理可能な運転パラメータ(馬力や回転数)から推定する間接手法の使用を検討すべきと提案する文書。(水中騒音をマイクで計測する直接的手法の対案として)
19	SDC 10		2023年11月	Comments on document SDC 10/5	SDC 10/5/4	環境保護のために真に効果的な水中騒音規制を検討する場合、環境雑音レベル、船舶の交通状況、海洋生物の分布等の情報から適切に水中騒音削減対策が必要な海域を評価する必要があると提案する文書。(グローバルに一律な水中騒音削減量を規定するべきとの意見への対案として)	海域の生態系といった生物学的な調査の必要性は認識された。
20	自動運航船の開発・実装に係る制度の研究に関する調査研究	MSC107	2023年4月	Proposed text for a human element section in the draft MASS Code	MSC 107/5/6	MASSコード案の人的因子分野に関してテキスト案を提供する文書。	今後の検討事項とされた。
21		MSC107	2023年5月	Comments on document MSC 107/5	MSC 107/5/10	MSC 107/5へのコメントであり、MASSコードの航行(Navigation)セクションの草案をさらに発展させるための要素を提供する文書。	MASSコードの更なる議論に役立てられた。
22		MASS-ISWG 2	2023年9月	Discussion of terms and concepts in the navigation section of the draft MASS Code	MSC/ISWG/MASS 2/3/7	MASSコード案の航行セクションの検討に必要な自動航行システム(ANS)、運航設計領域(ODD)、fallback等の用語の詳細な概念を提供し、当該概念をベースにMASSコード案の策定作業を進めることを提案する文書。	引き続き コレスポンデンス・グループにおいて検討することとなった。

23	ガス燃料船・新液化ガス運搬船基準の策定に関する調査研究	CCC 9	2023年7月	Comments on annex 1 to document CCC 9/3 (part 1)	CCC 9/3/11	水素燃料を使用する船舶の安全性に関する暫定ガイドライン案へのコメント文書。	日本提案は概ね支持され、暫定ガイドライン案の一部として組み込まれた。	
24		CCC 9	2023年7月	Comments on annex 1 to document CCC 9/3 (part 2)	CCC 9/3/12	水素燃料を使用する船舶の安全性に関する暫定ガイドライン案へのコメント文書で、具体的なテキストを提案する文書。	同上。	
25		CCC 9	2023年8月	Comments on annexes 4, 5 and 6 to document CCC 9/3	CCC 9/3/13	アンモニアを燃料として使用する船舶の安全性に関する暫定ガイドライン案へのコメント文書。	同上。	
26		CCC 9	2023年8月	Comments on document CCC 9/4 on requirements to carbon dioxide	CCC 9/4/6	二酸化炭素への適用を免除する、毒性貨物に適用される要件に対するコメント文書であり、具体的に免除するパラグラフを提案。	引き続きコレスポンデンス・グループにおいて検討することとなった。	
27		CCC 9	2023年8月	Comments on document CCC 9/4 on ventilation requirements for spaces not normally entered in cargo areas	CCC 9/4/7	通常時に人が立ち入らない区画の換気に関する要件に対するコメント文書。	日本提案のコンセプトは支持され、概ね合意された。	
28		CCC 9	2023年8月	Comments on the report from the Correspondence Group on Amendments to the IGF Code and Review of the IGC Code	CCC 9/4/9	IGCコード16.9.2（毒性貨物を燃料として使用することを禁止）に対する改正案に対するコメント文書。	提案のコンセプトは支持された。	
29		CCC 9	2023年6月	Draft revised Interim recommendations for carriage of liquefied hydrogen in bulk	CCC 9/7	より大型の船に対応すべく、真空断熱方式以外の液化水素タンクに係る要件を取り入れるための、液化水素運搬船暫定勧告の改正を提案する文書。	改定版勧告案は一部を修正の上合意され、2024年5月のMSC 108において、液化水素運搬船暫定勧告の改定版が採択された。	
30		MSC 108	2024年3月	Early implementation of draft amendment to paragraph 16.9.2 of the IGC Code	MSC 108/14/1	CCC 9で作成されたIGCコード16.9.2項の改正案について、今回のMSC 108でその採択時期を早めることを提案するもの。	改正案の早期採択について合意された。	
31		目標指向型復原性基準の策定に関する調査研究	SDC 10	2023年11月	Information to revise document MSC.1/Circ.1652 in the future	SDC 10/INF.9	第2世代非損傷時復原性基準の解説書（MSC.1/Circ.1652）の誤植等の訂正と、短波頂不規則波中の実験検証例の追加を提案する情報提供文書。	日本が提供した情報は留意された。
32			SDC 10	2023年11月	Simplified operational guidance and safety device for the excessive acceleration failure mode	SDC 10/INF.10	第2世代非損傷時復原性基準の暫定ガイドラインに基づく過大加速度故障モードの計算例の結果を提示する情報提供文書。簡易な操船ガイダンスの閾値の検証と、ブリッジ上の安全装置の具体的なイメージを検討したもの。	日本が提供した情報は留意された。
33	救命設備諸基準改正の検討に関する調査研究	SSE 10	2023年12月	Scope of application of the amendments to SOLAS chapter III and chapter IV of the LSA Code	SSE 10/6/1	自己復原型／天蓋付き両面式救命いかだの適用拡大は、範囲を限定すべき旨を主張する文書。	自己復原型／天蓋付き両面式救命いかだの適用範囲について意見が分かれたため、引き続き審議することとなった。	
34	航海設備近代化に伴う関連基準の検討に関する調査研究	MSC 107	2023年4月	Comments on document MSC 107/15	MSC 107/15/3	GMDSS無線設備の高性能基準適合設備の設置について、試験規格の開発スケジュールを考慮し、従来基準適合設備の設置を認める期間を延長すべきとのコメントをする文書。また、Inmarsat-Cに関する性能基準（決議MSC.513(105)）の実施についても同様に必要な措置を講じるべきと提案。	日本の提案は合意された。	
35		NCSR 10	2023年4月	Consideration of VDES and its introduction to SOLAS	NCSR 10/6	VHFデータ交換システム（VDES）のSOLAS条約、特にIV章への導入について、日本の見解を提示する文書。当面はV章でAISの代替として導入し、経験を積むべきと提案。またVDESの性能基準案を提示し、通信作業部会の設置を提案。	日本の提案に基づき、コレスポンデンス・グループで更に検討されることとなった。	
36		NCSR 10	2023年4月	Comments on document NCSR 10/9	NCSR 10/9/2	ECDIS性能基準（MSC.530(106)）の改正案に関し、ルート情報の交換を船舶間でも可能とすべきとのコメントする文書。また「船舶外の活動者」という用語を、範囲を明確にするために変更すべきと提案。	日本が提案した修正は考慮され、一部反映された。	
37		NCSR 10	2023年4月	Consideration of modifications to COMSAR.1/Circ.32/Rev.1	NCSR 10/21/4	COMSAR.1/Circ.32/Rev.1の記載内容とSOLAS IV章の規定の不整合を解消するための修正案を提示する文書。修正は機器の搭載要件の明確化を意図したものであり、軽微な修正として扱えると提案。	日本の提案は受け入れられ、検討の末に改正案に反映された。	
38		IMO/ITU EG 19	2023年9月	Interim report of the Correspondence Group	IMO/ITU EG 19/5	日本がコーディネータを務めるVHFデータ交換システム（VDES）に関するコレスポンデンス・グループの中間報告を提出する文書。VDESとその通信構成要素（AIS、ASM、VDE-TER、VDE-SAT）について、技術的、規則的、運用的な分析を実施した結果を提供。	日本の提案に基づき、議論が進められた。	
39	IMOフォロー 防火検討会	MSC 107	2023年4月	Comments on draft amendment to chapter II-2 of the SOLAS Convention	MSC 107/14/4	ロールオン・ロールオフ旅客船の火災安全対策に関するSOLAS II-2/20.4規則の改正案について、字句の修正を提案する文書。	日本の提案する修正は反映された。	
40		MSC 107	2023年4月	Proposal for a new output to amend paragraph 2.1.2.5 of chapter 5 of the FSS Code	MSC 107/17/4	FSS コード第5章の固定式ガス消火設備の防護区域内の放出管に使用されるガスケットの要件を、他のIMO文書の要件と整合させるための改正を提案する文書。安全性のレベルを一貫させることができるとしてSSE小委員会で審議することを提案。	日本の提案は合意された。	
41	IMOフォロー SOLAS II-1章機能要件検討会	SDC 10	2023年10月	Report of the Correspondence Group	SDC 10/7	日本がコーディネータを務めたSOLAS II-1章C部及びE部の安全目標と機能要件の検討を実施したコレスポンデンス・グループの報告書を提供する文書。	日本が提供した報告書に基づき、議論が行われ基準が最終化された。	
42		SDC 10	2023年10月	Failure mode and hazards under SOLAS chapter II-1, part C and part E	SDC 10/INF.2	SOLAS II-1章C部及びE部の安全目標等検討のため、コレスポンデンス・グループで故障モード及びハザードを検討した結果を提供する文書。	日本が提供した報告書に基づき、議論が行われ基準が最終化された。	
43	IMOフォロー 大気汚染防止対策検討会	PPR 11	2023年12月	Clarifications on the application of multiple engine operational profiles, test cycles and rational control strategies within the existing NOx Technical Code 2008	PPR 11/8	複数の運転モードを持つエンジンに対する認証方法及びオフサイクル領域におけるNOx放出量の確認方法等を追加するNOxテクニカルコード等の改正案を示すもの。	改正案が承認された。	

44	IMOフォロー 推進・操舵装置検 討会	SDC 10	2023年11月	Comments on document MSC 105/18/1 (part 1)	SDC 10/8/1	SOLAS II-1章及びV章の操舵・推進要件の見直しに関し、従来型推進・操舵システムの要件は変更すべきではないとのコメントをする文書。 非従来型のシステムに対する改正案は新しい規則（SOLAS II-1/29-1）に規定すべきとの提案。	今後の検討において考慮されることとなった。
45		SDC 10	2023年11月	Comments on MSC 105/18/1 (part 2)	SDC 10/8/2	SOLAS条約II-1章及びVの操舵・推進要件の見直しに関し、決議MSC.137(76)及びMSC/Circ.1053の改正案に対するコメントを提供する文書。 従来型の推進・操舵システムに関しては、決議等の変更は不要とし、非従来型システム向けの新決議の策定を提案。	今後の検討において考慮されることとなった。
46		SDC 10	2023年11月	Comments on document MSC 105/18/1 (part 3)	SDC 10/8/3	SOLAS条約II-1章の改正案に関し、非対称のラダー角度範囲を有する操舵システム（ゲートラダー）や、故障した操舵装置の中立位置固定の要件等について、修正を提案する文書。	今後の検討において考慮されることとなった。
47	IMOフォロー 非常時曳航設備・ 係船設備検討会	SDC 10	2023年10月	Preliminary draft guidelines and proposal on a way forward	SDC 10/3	タンカー以外の船舶に搭載する非常用曳航装置に関するガイドラインの草案を提示する文書。	この文書で提示した非常用曳航装置の要件の案は、強度要件を除いて概ね合意された。強度要件については、意見が分かれたため、引き続き審議することになった。